

アスム療育・研修センター 研修会申込票  
 申込先FAX番号 0224-87-8221

申込から1週間以内にお振込下さい。振込を確認した時点で受付となり、ご希望された連絡先への通知で受付完了となります。

**「加藤潔氏と学ぶ自閉症支援（合宿編）」**（定員：16名）※最少催行人数8名

日程：2017年7月15日(土)現地集合10:30 2017年7月16日(日)現地解散16:00  
 会場：白石温泉 薬師の湯（白石市福岡蔵本薬師堂28-2）  
 講師：札幌市自閉症者自立支援センターゆい 所長 加藤 潔氏

参加内容に「○」をつけてください（一泊・食事付 ※原則的に相部屋となります）

・一般(80,000円) ・1人部屋希望(追加5,000円) ※5/31まで早割5,000円引き  
 締切：平成29年6月30日(金)

会場までの移動方法に「○」をつけてください

・JR(送迎付) ・新幹線(送迎付) ・自家用車(直接) ・その他( )

JR集合場所：東北本線 白石駅 ※上り9:41、9:50着(仙台方面より) / 下り9:57着(福島方面より)  
 新幹線集合場所：東北新幹線 白石蔵王駅 ※上り9:55着(仙台方面より) / 下り9:52着(福島方面より)  
 自家用車集合場所：白石温泉 薬師の湯 ※10:30現地集合(駐車場あり)

2日目について、支援会場から薬師の湯へは戻りません。公共交通機関でお越しの方は、最寄り駅まで送迎いたします。  
 自家用車の方は、現地解散となります。予めご了承ください。

ふりがな		住所	〒□□□ - □□□□
氏名		所属	○でお囲み下さい 保護者 支援者 関係者 その他 ( )
電話番号			
FAX番号			
Eメール	※受付の連絡方法をEメールでご希望の方は、必ずご記入下さい。		
受付完了 連絡方法	○でお囲み下さい TEL・FAX・メール・その他( )	振込名義	※申込者と名義が異なる方は、必ずご記入ください。

お客様よりお預かりした個人情報は、アスム療育・研修センターからのご連絡・ご案内・各種資料の送付に利用させていただきます。また、これらの個人情報はご提供いただく際以外の目的以外では使用いたしません。

申込方法について

申込は、FAXまたはEメールで受付いたします。(ホームページからも申し込めます) 申込から1週間以内にお振込みをお願いいたします。振込を確認した時点で受付となり、記載いただいた連絡先への通知をもって受付完了となります。(入金から3営業日を過ぎても入金完了の連絡が届かない場合は、弊社までご連絡ください。) 連絡先がない場合、受付をいたしませんのでご注意ください。FAXの場合、こちらの研修会申込票に必要事項をご記入の上、お申し込みください。メールの場合、infotop@asem-center.net に必要事項を入力してください。件名には、「研修会申込」とお書きください。本文には、「講座名」、「氏名(ふりがな)」、「所属」、「住所」、「連絡先」を記載してください。また、申込者と振込名義が異なる方は、必ず「振込名義」を記載してください。受講料は、銀行振込前払いのみとさせていただきます。(会場でのお支払いは、受付いたしません。) 尚、研修の性格上お子さまの入場はお断りさせていただいております。予めご了承ください。キャンセルについて、単発研修およびスポット受講の場合は開催3日前までの連絡に限り返金いたします。連続受講される方につきましては、第1回開催3日前までの連絡に限り返金対応とさせていただきますのでご注意ください。連続受講中の途中キャンセルの場合につきましても、準備の都合上、残額の返金はできかねますのでご了承下さい。返金手数料は、差し引かせていただきますのでご了承下さい。

お振込先：七十七銀行 槻木支店(804) 普通 9101888 株式会社アスム療育・研修センター

株式会社アスム療育・研修センター  
 宮城県柴田郡柴田町槻木上町1-1-71  
 TEL 0224-87-8220 FAX 0224-87-8221  
 infotop@asem-center.net  
 http://www.asem-center.com/

アスム 自閉症 🔍 検索



主催 アスム療育・研修センター  
**リピーター続出！！**

今年度は  
 “合宿”  
 します！

# 加藤潔氏と学ぶ 自閉症支援 (合宿編)



今年度は、合宿形式で「ミニトレーニングセミナー」を行います！  
 受講生の皆様が実技・実習を、直接支援で経験することができます！  
 (※実際に、自閉症スペクトラムのご本人様を会場にお招きします。)  
 支援の考え方、特性のとらえ方、教材の作り方、コミュニケーションの支援の仕方など「究極の実技・実習」を  
 ライブで学びます！疑問を持ち越さずに徹底検証して下さい。  
 泊まり込みの良さを活かし、とことんやります。

会場・定員・受講料

会場：白石温泉 薬師の湯（白石市福岡蔵本薬師堂28-2）  
 定員：16名（定員になり次第受付終了 ※最少催行人数8名）  
 受講料：80,000円（5/31までの申込で5,000円割引）  
 ※1人部屋希望5,000円増(原則相部屋)

講師

加藤 潔 氏（札幌市自閉症者自立支援センターゆい 所長）  
 北海道教育大学付属養護学校教員、札幌市自閉症・発達障害支援センター所長を経て現職。幼児期から成人期の自閉症スペクトラムの方達に対し、豊富な支援経験を持つ。

日時

日時：2017年7月15日(土) 現地集合10:30  
 2017年7月16日(日) 現地解散16:00  
 ※一泊二日の合宿形式となります。詳細は中面参照  
 締切：2017年6月30日(金)

お問い合わせ

株式会社アスム療育・研修センター  
 電話 0224-87-8220 FAX 0224-87-8221  
 メール infotop@asem-center.net

# 直接支援の中で目の前の協力者が伸びていく・・・そこから私たちは学びます。“学ぶことは、自分が変わること”です。昨日までの自分と違う自分に出会う楽しさを経験できます。

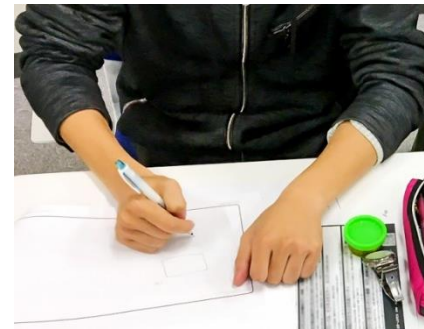
## 支援に不安のある方へ、 あなたの支援が生まれ変わります！

支援の実際を学んで色々やっているうちに、何がいいのかよくわからなくなってしまったという方、これでいいのかと不安になっている方、この研修の中で、支援の組み立てやお子さんの変化、成長を目の当たりにすることで、あなたの支援が生まれ変わります。



## 今までの学びを現場に活かすための更なる一歩を踏み出す。 その「きっかけ」がここにはあります。

支援の現場で何を準備すればいいのか、準備のためにしておくべきことは何か、本人とのやりとりの中でどう対応すればいいのか、支援の修正のために何がポイントになるのか。この研修は直接支援のため、こういった現場に不可欠の視点をリアルタイムで学ぶことができます。超一流の支援者である加藤氏の支援構築プロセスをライブで経験することは、今後の皆さんの支援のよりどころとなるに違いありません。



## 合宿形式なので、2日間丸々研修に没頭できます。

## ミニトレーニングセミナー方式で支援力の向上を図ります！

自閉症スペクトラムのご本人様に協力者となってもらうためのミニトレーニングセミナーです。加藤潔氏を講師として迎え、その指導の下に皆様が直接支援(実技・実習)を経験します。実技・実習の前には、基礎的な考え方や支援の概要について加藤氏から講義があります。講義に引き続きの実習により、学びの定着が確実に図られます。

### 成人期支援の方

今からでも遅くありません。学ぶのは、支援に必要な考え方です。直接支援なので、現場にすぐおろせる形で学べます。「しごと」「よか」「くらし」という支援の領域をまんべんなく視野に入れる包括的な支援のモデルを経験することで、生活全体に関わる支援へのヒントが見つかります。



### 学童期支援の方

学校で、家庭で、できることが増えてきていると同時に、新たな課題も見つかる時期。成人期の移行を視野に入れ始めるのもまさにこの時期です。幸せな成人期を迎えるための準備として、“何をスタートすればいいのか”がわかります。

### 幼児期支援の方

大人になってから必要なスキルの習得は、幼児期から既に始まっています。つまり思春期、青年期の支援は幼児期の支援と直結しているのです。終わったら片づける、身の回りのことを自分でする、スケジュールを使って自ら見通しをもつなど、必要な力をつけるために今からできることは何か。その学びが“合宿”にはあります。



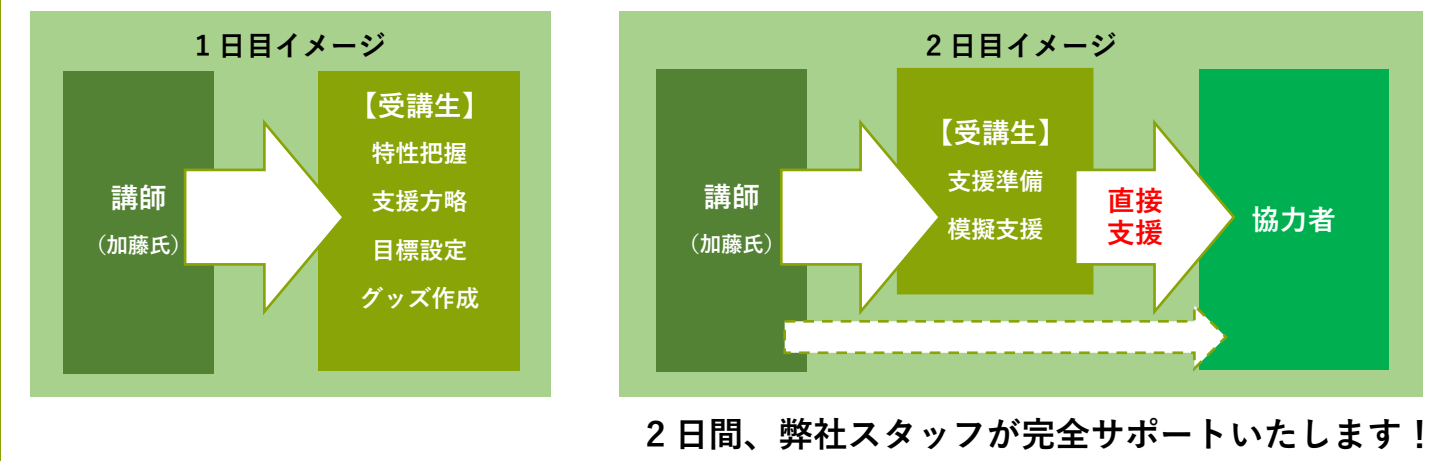
## 加藤潔氏と学ぶ自閉症支援（合宿編）プログラム

### 1日目：2017年7月15日（土）～ 講義と実習、そして模擬支援！

10:00	バス迎え 東北新幹線 白石蔵王駅	12:30	昼食
10:10	バス迎え 東北本線 白石駅	13:30	実習：特性の把握
10:20	薬師の湯 到着 (自家用車の方は10:30まで現地集合)	14:30	実習：構造化考案
10:30	薬師の湯 ロビー集合	15:30	実習：ニーズの確認、目標設定
10:45	オリエンテーション、講義	16:30	実習：プラン立案、準備、 自立課題・手順書作成、模擬支援
		18:00	1日目終了（夕食、懇親会）

### 2日目：2017年7月16日（日）～ いよいよ協力者登場！直接支援開始！

7:00	朝食	11:45	昼食
8:45	オリエンテーション、講義	12:30	協力者へ直接支援 (支援→振り返り→再構造化・支援)
9:45	出発・支援会場へ移動（バス移動）	15:20	質疑応答、まとめ
10:00	支援準備、模擬支援	16:00	2日目終了・解散（最寄り駅まで送迎）



### 受講生の声（2015年開催 アスム・ミニトレーニングセミナーより）

- ・講師の加藤さんからはいつも元気づけられる。
- ・加藤先生からは毎年学びたい。
- ・具体的で自閉症のとらえ方や支援の幅の広さを知ることができる。
- ・真の指導者は、協力者ご本人だった。
- ・協力者であるお子さんの姿から、多くのことを学べた。

